

地域の伝統行事

どんど焼き



で防災意識

向上

みんなで「あつまり」「つながり」「活躍する」ためのホットな情報をお届け！

発行：甲府市協働支援センター

穴切地区の小正月行事「どんど焼き」にて、山梨県立大学の学生たちが2年ぶりに、復活させた『まゆ玉』を振る舞いながら『地域のつながりを強化する』ことを目的に、日常から顔の見える関係を作り災害に備える防災体験イベントが実施されました。



テーマ

文化と防災で 地域とつながろう

穴切地区の協力の下、甲府市と山梨県立大学が連携して実施したこのイベントでは、**学生のアイデアが伝統行事と結びつき斬新なイベントの実施と、地域活動への新たな参加者の呼び込みが実現しました。**

強風の影響によりお焚き上げ行事は中止となりましたが、協働支援センターの市民カフェスペースでは、小学生を中心に地域の住民が集まり、まゆ玉を味わうイベントが行われました。併設する体験コーナーでは、災害時に使用する段ボールベッドに横になったり、停電を想定して明かりを確保するためにキャンドルを作ったりして、防災体験をしました。体験した小学生からは「はじめて段ボールベッドに横になったけど、硬い」「ベッドは結構寒い」などの声がありました。

学生のアイデアを基に、様々な世代が体験して参加できる地域行事の実施展開が広がっていけば、地域活動は「参加する」から「経験する・学ぶ」といった生産活動の場になっていくのではないのでしょうか。



▲イベント実施の調整会議（大学・地域・市）



▲まゆ玉を作成する地区女性部の方と学生たち

出前講座

地域の実情を知って活動のヒントに

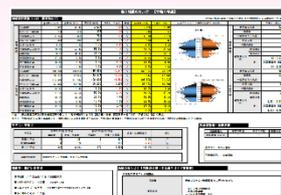


新紺屋地区自治会連合会を対象に『協働によるまちづくりの推進』出前講座を実施しました。

講座では、少子高齢化とライフスタイルの変化などによって多様化する

地域課題について、**新紺屋地区ならではの地域特性や地域ニーズを理解するための資料を分析しながら、それに見合った地域活動としてどんなことができそうなのかを考えてもらいました。皆さんの地域でも出前講座を実施します。お問い合わせください。**

地域活動のヒント！地域カルテと地域資源マップ



協働推進課では、市内全31地区の人口動態などをまとめた**地域カルテと地域資源をまとめたマップ**を制作しました。出前講座では、このカルテとマップを活用します。皆さまの地域でも、ぜひお役立てください。

※ 市内全31地区の地域カルテと地域資源マップはこちらから▶

